

2020年度 全日本ライフル射撃競技大会(50mライフル種目)
兼 全日本選抜ライフル射撃競技大会
(10mエアライフル・エアピストル種目)
10m競技は別日にリモートファイナル実施予定

1. 大会名 2020年度 全日本ライフル射撃競技大会(50mライフル種目)
兼 全日本選抜ライフル射撃競技大会(10mエア・ライフル・エア・ピストル種目)
2. 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
3. 主管 宮城県ライフル射撃協会
4. 期日 2020年10月25日(日)
5. 会場 nexライフル射撃場(石巻市)
開催会場条件 10mG3+ 50mG3 の競技会開催の役員配置が可能な公認射撃場で、電子標的設置射場かつ、10mはリモートファイナルを実施するのでWiFi環境があり、リモート競技中継が可能な会場に限る

①宮城県nexライフル射撃場(石巻市)、②茨城県宮ライフル射撃場、③埼玉県長瀬射撃場、④三重県宮ライフル射撃場、⑤大阪府能勢射撃場、⑥広島県つつがライフル射撃場、⑦大分県立庄内屋内競技場(50mのみ開催)、⑧長崎県小江原射撃場、⑨沖縄県ライフル射撃場(10mのみ開催)、⑩NTCイースト射撃場(10mのみ開催)(会場参加資格 五輪代表候補選手、エリートアカデミー選手(修了2年目までの選手含む)のみエントリー可。)、⑪鹿児島県ライフル射撃場

6. 開会式 行わない。
7. 閉会式 行わない。
8. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	備考
10月25日 (日)	50mP60MW 1	10:00~10:50	
	50m3×40MW 1	10:00~12:45	
	50mP60MW 2	11:30~12:20	
	10mS60M	10:00~11:15	
	10mAP60MW	10:00~11:15	
	10mS60W	12:00~13:15	

※参加人数等により、射群数及び開始時間を変更する場合がある。

※50m競技のファイナルは実施しない。

※密を避けるため各選手は自分の射群の開始1時間前集合とし、射撃終了次第解散とする。

※射場に入場できるのは指定時間の選手と所属する団体の監督もしくはコーチの1名のみとする。

10mファイナルは、全国を繋いで後日リモート開催する。リモート中継本部は、NTCイースト射撃場内に設置する。

男女混合ファイナルとし、ファイナルルールはISSFファイナルルールで実施する。ファイナル実施日は別途連絡する。

9. 競技方法 個人戦

10. 競技規則 ライフル射撃競技・規則集最新版による
用具検査は各自事前にチェックできるよう器材を設置する。

11. 使用標的 電子標的

12. 参加資格・参加制限(以下の要件をすべて満たすもの)
(1) 日本ライフル射撃協会の会員であること。(※高校生も参加可能)

13. 表彰
- 10m種目
各種目とも**全国本選順位**にて1位~3位 賞状・メダル
4位~8位 賞状
- 50m種目 **P60はMとW別で表彰する**
各会場順位で1位~8位 賞状(ただし参加者が8名に満たない場合は3位まで表彰)
- なお、各開催地の成績を合算した全国成績を参考として協会HPにアップする。

10m・50m共にランキング対象記録とする。

14. 参加料

50m3×40	10,000円
その他50m種目	8,000円
10m種目	7,000円

ただし高校生以下は5,000円とする。

15. 参加申込

(1) 日ラへ、2020年9月23日(水)～10月10日(土)の期間で下記下記Googleフォームにて

選手本人が申し込むこと

その際に試合会場を選択する。

試合参加費は、10月15日(木)までに下記へ振り込む。

(2) 締切日後の変更及び追加は認めない。

申し込みGoogleフォームはこちらからアクセスしてください

https://www.riflesports.jp/member/for_member/news/?id=575

(3) 参加料の支払い

七十七銀行 新伝馬町支店 (普通) 5630533
宮城県ライフル射撃協会 事務局長 北郷 雅志

16. 宿泊・昼食

各自で準備、負担

17. 銃器・弾薬

(1) 各自で準備、負担。銃所持許可証、火薬譲受け許可証、日ラ会員証、射手手帳は、必ず携行し提示すること。

省庁銃に関しては、所持許可証のかわりに所属長の発行する携帯証明書を持参すること。

(2) 銃器・弾薬については各自携行のこと、運搬・携帯・保管については、特に留意すること。

銃器については、有効期限内の銃器公認シールを貼付すること。

18. 前日練習

各自手配 射座使用料各自負担

19. 用具検査

各会場へ確認

20. 大会責任者

大会委員長 松丸 喜一郎

副大会委員長 鈴木 一郎

競技委員長 北郷 雅志

テクニカル・デレゲート 菅沼 誠

21. その他

(1) 各加盟団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底させること。

(2) エントリー後のキャンセルについては、

必ず各会場責任者に前々日までに連絡の事、参加料は振込手数料を差引き、

差額を振込にて返金する。前日以降は返金しない。自然災害等で大会自体が中止、

延期になった場合の参加費は返金する。ただし、交通費、宿泊費等は負担しない。

(3) 参加者の個人情報大会運営を円滑にする目的で、プログラムへの掲載や記録の掲示や

HP掲載等に利用し報道機関等へも公表することがあります。肖像権に関して、主催・

主管団体に認められた者によって撮影された競技会の様子は、広報活動の為、協会HP・

YouTube・その他広報活動用に写真または動画が使用されることがありますので御了承

ください。

(4) 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、各都道府県の指導ならびに協会の競技会運営ガイドライン/チェックリストを

遵守して参加すること。(発熱がある場合は参加しない、マスク着用、手洗いうがいの励行、3つの密を避けるなど)

新型コロナウイルス感染症対策として直前での大会中止もあり得る。

(5) 感染予防上、申込時東北6県在住者に限ります。

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。

1. 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

3. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、

地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

4. 競技を行っていない際にはマスクを着用すること

5. 競技会場では、こまめな手洗いをすること

6. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと